

(仮称)新大田区観光振興プランの構成について

(仮称)新大田区観光振興プラン策定委員会 委員長 大下 茂

I. 計画改訂の背景

(1)大田区観光の10年の取組み

- ・羽田空港を核とした関係者の連携 ※大田区観光推進連絡協議会での活動
- ・ドラマや映画の舞台としての露出とその活用
- ・着実な「まち歩き観光プログラム」の充実・産業観光の展開
- ・民泊(特区)
- ・来訪する観光客の推移と観光行動の変化/区民・来訪者の意識の変化

(2)大田区観光のこれらに向けて～オリパラ 2020 前後の観光動向の見定め

- ・訪日外国人観光客の急増への対応
- ・シティプロモーションと連携した観光振興
- ・大田区ファンの獲得と大田観光サポーターの組織化
- ・観光危機管理(災害時対応)
- ・広域連携の展開
- ・大田区の地域特性を活かした観光の推進力の結集

II. 大田区観光の意義と観光振興プランの位置づけ

(1)大田区観光の3つの意義

- ①愛着と誇りのもてる舞台(ふるさと)づくり
- ②人が行き交うこと(人の目)による地域の磨きかけ
- ③集散往来による地域活力の向上

(2)大田区観光振興プランの位置づけ・計画期間・プランの性格

- ・5カ年の計画・・・大きな観光の変革が予想されることから 2019～2023 年度
- ・基本的な考え方・大田観光の一貫性・継続性の担保→観光振興プラン+重点計画
- ・地域の観光特性×来訪者の観光行動特性×地域住民への観光に対する意識

III. 目標とする大田区観光の姿～目標と理念

(1)大田区観光の目標

「知る人ぞ知る魅力」を大切にす^{いきいき}る 世界とつながる生活観光都市をめざして

(2)観光に取り組む原則と基本理念

【大田区観光の推進の基本原則】

- ①観光エリアマネジメント(地区単位)による観光振興の継続的展開
- ②来訪者(ターゲット)の観光行動を意識したプロモーション・観光商品づくり
- ③愛着・誇り・自信のもてる地域住民のふるさと意識(帰属意識)の向上
- ④観光危機管理・・・安心安全の生活観光都市

IV. 大田区観光の基本戦略～6つの大田区観光力の推進

※(1)～(5)は後期重点計画の構成。(6)は追加

- (1)世界とつながる「国際都市おおた」の特性を活かした来訪者誘致活動の推進
- (2)区内各地域の魅力を活かした都市観光への取り組み
- (3)水と緑のまち大田区を楽しむ仕組みづくり
- (4)世界に誇る「モノづくり」等大田の産業をみせる仕組みづくり
- (5)観光振興を推進する体制・環境づくり
- (6)安心・安全・快適な来訪者の受入環境づくり…※観光危機管理等

V. 事業推進への取組み

- (1)行動計画策定に基づく選択・集中による着実な取組みの展開
- (2)6つのチカラを結集した大田区観光の推進
 - ・発信力…シティプロモーション
 - ・企画力・構想力…観光地域計画、マーケティング、観光事業政策
 - ・地域魅力編集力…地域商品づくり、地域情報の受発信
 - ・人材育成力…ランドオペレーション、観光まちづくりサポート体制、観光まちづくり教育
 - ・事業推進力…推進協議会と観光協会、
 - ・危機管理力…自然災害時の対応
- (3)大田区観光力の推進のための分担・役割と中枢機能の充実
 - ・シティプロモーションと観光推進との連携
 - ・広域連携の展開
 - ・関連組織などによるプラットフォーム(観光推進連絡協議会等)による情報共有と協働での事業推進